

2019年度 学生対象現場見学会リスト

No.	工事名	発注者名	工種	工事・現場概要	受入可能期間	交通手段 ①電車の場合 ②貸切バスの場合	受入人数
①	京都線・千里線淡路駅周辺連続立体交差工事（第4工区）に伴う土木工事	阪急電鉄（株）	鉄道	京都線側は淡路駅中央部からJR城東貨物線交差部分まで、千里線側はJR東海道新幹線交差部分までの合計960mを高架化する工事である。淡路駅部及び京都線は現在線の横に高架橋を新設する別線方式、千里線は同別線及び現在線の直上に高架橋を新設する直上方式である。	いつでも可能	①阪急電鉄「下新庄」駅下車 徒歩10分 ②バスでの訪問は不可	1クラスまで
②	千里浄水池更新工事（新2号池）	大阪広域水道企業団	都市土木	本工事は、千里浄水池築造工事の2期工事に該当し、既設の1池（有効容量32,000m ³ ）を撤去したのち、1池（新2号池:有効容量16,000m ³ ）を新築するものである。併せて共同ポンプ施設の一部も築造する。	いつでも可能	①北大阪急行「千里中央」駅で下車し、バスに乗り換え「新船場北橋」にて下車すぐ ②大阪府箕面市船場東三丁目14番1号	制限なし
③	常磐工区開削トンネル工事	阪神高速道路（株）	都市土木	堺市北区常磐町1～2丁目付近の河川下に、大阪府道高速大和川線の一部である内空断面寸法高さ6.6m、幅21.3～34.3mの開削トンネル工（シールド立坑含む）及びランプ部擁壁等を築造する工事。	いつでも可能	①地下鉄御堂筋線「北花田」駅下車 徒歩13分 JR阪和線「浅香」駅下車 徒歩15分 ②大阪府堺市北区常磐町1～2丁目 阪神高速4号湾岸線「三宝JCT」から15分	制限なし
④	阪急京都線・千里線淡路駅周辺連続立体交差工事（第3工区）に伴う土木工事	阪急電鉄（株）	鉄道	当事業は、都市部における道路整備の一環として、道路と平面交差部している鉄道を高架化し現存の踏切を除去することによって、踏切事故や踏切渋滞を解消することを目的としている。当工事の概要は、淡路駅南側半分および京都線の淡路駅から崇禅寺駅側へ385m、千里線の淡路駅から柴島駅側へ575mの区間の高架化である。	いつでも可能	①阪急電鉄「淡路」駅下車 徒歩10分 ②バスでの訪問は不可	20～30名 （これ以上の人数での見学をご希望の場合はご相談ください。）
⑤	天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備減勢池部建設工事	国土交通省 近畿地方整備局	トンネル （河川工事）	天ヶ瀬ダム再開発事業は、洪水調節機能の向上、京都府の水道水の確保、発電能力の増強を主な目的とし、トンネル式の放流設備をダム左岸側地山内に構築することで、現行の放流能力900m ³ /sを最大1,500m ³ /sにまで増強するものである。 本工事は、主ゲートから吐出された放流水をトンネル内で減勢させ、宇治川に流下させる部位を構築する工事である。 ●トンネル延長L=142m、トンネル掘削断面約650m ²	いつでも可能	①JR宇治駅または京阪宇治駅からタクシー ②京滋バイパス宇治西IC～側道～府道7号線～宇治橋～府道3号線 ※坑口付近に駐車スペースがなく、大型バスで来訪いただく場合、仮設ヤードから歩いて頂く必要がある	20名程度 （これ以上の人数での見学をご希望の場合はご相談ください。）
⑥	安威川ダム建設工事	大阪府	ダム	中央コア型ロックフィルダム（堤高：76.5m、堤頂長：337.5m、堤体積：2,225,000m ³ 、有効貯水量：16,400,000m ³ ） 基礎掘削：179万m ³ 、盛立：222.5万m ³ 、非常用洪水吐：コンクリート10万m ³ 、監査廊：129BL、基礎処理：19,391m、常用洪水吐き：トンネル延長287m	いつでも可能	①阪急電鉄「茨木市」駅から阪急バス（車作行き）50分、もしくはJR茨木駅からタクシー25分 ②マイクロバスでの来場は可（大型バスは不可）	40人程度 （マイクロバス2台程度）
⑦	北陸新幹線、竹田川橋りょう他	鉄道建設・運輸施設整備支援機構大阪支社	鉄道	平成24年6月に工事実施計画の認可を受け、工事に着手した北陸新幹線、金沢・敦賀間工事（線路延長約125km）のうち、1,463mを施工する高架工事。第2竹田川橋りょう（3径間連続箱型ラーメン橋）は、同形式の鉄道橋としては、我が国で最長の支間長（125m）となる。 3径間連続PC箱桁橋3連、PCT桁橋8連、RC場所打T桁橋12連、ラーメン高架橋（杭基礎）9連、RC橋脚（杭基礎）14基、ニューマチックケーソン基礎6基	いつでも可能	①北陸本線「芦原温泉」駅から徒歩10分 ②北陸自動車道金津IC～国道8号～県道123号で約10分	最大40人
⑧	狭山池ダム 大阪府立狭山池博物館	大阪府	ダム	狭山池は1400年間にわたってその機能を維持・継承されてきたわが国最古のダム形式のため池である。「古事記」「日本書紀」にも記述が見られ、現在の大阪狭山市、堺市、松原市、羽曳野市、大阪市等にわたる広大なかんがい範囲を潤してきた。 昭和57年8月豪雨を受け、西除川および東除川の治水対策の一環として狭山池のダム化事業「平成の大改修」を行い、狭山池ダムが誕生した。 ダム北堤に建つ大阪府立狭山池博物館では、ダム化事業の過程で発見された、敷設工法や木製護岸（船材を利用）など古代の土木技術や、行基や重源が関わった堤体改修の歴史が確認できる堤体断面、古墳の石棺を加工した古代の利水設備など数々の遺構を展示している。 （均一型アースフィルダム 堤高：18.5m、堤頂長：997m、堤体積：2819千m ³ 、有効貯水量：2800千m ³ ）	月曜日休館 （月曜日が祝日の場合は翌日）	①南海電鉄「大阪狭山市」駅から徒歩10分 ②大型バス用駐車場あり	50人程度

2019年度
地盤工学会 関西支部 学生対象見学会 参加申込書

※E-mailもしくはFAXで下記宛にお送りください。

送付先 〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番7号
ストークビル天満橋801号

(公社) 地盤工学会 関西支部・地盤工学広報企画委員会

E-mail: office@jgskb.jp, FAX: 06-6946-0383

TEL 06-6946-0393

申込日時	年 月 日
学 校 名	
学 科 名	
参加学年	
参加人数	合計 人 (生徒: 男子 人、女子 人、教職員 人)
担当教員 お名前・役職	
電 話	
FAX	
e-mail	
見学希望工事	No.
	工事名
見学希望日時 (時間については①～ ③のうちから一つ選 び○で囲んでくださ い)	第1希望: 月 日 () ①10-12, ②13-15, ③15-17
	第2希望: 月 日 () ①10-12, ②13-15, ③15-17
	第3希望: 月 日 () ①10-12, ②13-15, ③15-17
交通手段	①公共交通機関, ②貸切バス, ③その他 ()
その他、連絡・お問い合わせ事項	